

学校法人 筑紫海学園  
 香椎幼稚園  
 〒813-0003 福岡市東区香住ヶ丘1-2-3  
 TEL 092-681-3320  
 つくしみ山荘  
 〒879-4912 大分県玖珠郡九重町湯坪柳釣1585-9  
 TEL・FAX 0973-79-3408

# 筑紫海会会報

発行者 福岡女子大学同窓会  
 筑紫海会  
 発行所 〒813-0003 福岡市東区香住ヶ丘1-2-3  
 香椎幼稚園内  
 TEL・FAX (092)671-6360  
 振替口座01780-7-26212  
 印刷 樋口印刷

## 平成18年度 総会報告

## 活気と融和のなかで



### 2006年 福岡女子大学同窓会 筑紫海会 筑紫海会平成17年度決算 及び18年度予算

費目	平成17年度決算(円)	平成18年度予算(円)
収入の部		
繰入金	3,624,198	1,680,699
会費	5,273,460	5,100,000
年会利	4,806,000	4,800,000
雑収入	44	50
受取	20,000	20,000
合計	13,723,702	11,600,749
支出の部		
人件費	2,048,360	2,117,800
給付	1,783,200	1,837,800
交通	185,160	200,000
福利	60,000	60,000
退職	20,000	20,000
事務	793,825	1,180,000
通信	286,532	350,000
消耗	138,984	150,000
用品	90,000	200,000
管理	45,200	100,000
簿記	184,800	280,000
会費	48,309	100,000
議費	1,663,078	2,150,000
会費	243,191	300,000
交通	422,347	450,000
費	997,540	1,400,000
業務	4,360,085	5,000,000
活動	104,280	200,000
研修	980,000	1,000,000
調査	0	0
山荘	2,275,805	2,800,000
補助	1,000,000	1,000,000
費用	128,505	150,000
立金	149,150	200,000
積立	400,000	302,949
金	2,000,000	500,000
立金	500,000	0
越	1,680,699	0
合計	13,723,702	11,600,749

総会は5月28日(日)ホテルオークラ福岡で女専10回生から大学52回生までの計197名の出席者のもとに開かれました。

総会司会は中澤治子さん(大9英)。  
 開会のことば、物故者への挨拶につづき光石会長(大9国)の挨拶があった。今年4月1日より法人化した公立筑紫海会、福岡女子大学について、学より説明を受けたこと、支部に於いては支部助成費・旅費の見直し、市町村合併等で延期になって

いた名簿作成、学校法人つくしみ山荘の管理人の交替・香椎幼稚園の借地料について報告があった。次に、議長に笠置美子さん(大9国)、田中智子さん(大29食)、書記に足立直美さん(大30理)、五十君英子さん(大30国)を選出、議事の審議に入った。

(1)平成17年度事業報告  
 筑紫海会  
 学校法人筑紫海学園  
 香椎幼稚園  
 つくしみ山荘  
 法人監査報告  
 会計決算報告  
 筑紫海会監査報告

Q 香椎幼稚園の収支報告では人件費の割合が80%近いがこの状態が続いているのか。  
 A 園児の減少、教職員は50代が3人いて人件費が高んだ。今年がピーク。議題(1)(2)は拍手で承認された。  
 (3)役員改選  
 4名の理事退任を受けて理事選考委員長三松尚子さん(大9国)から選考過程の報告があり、4名の新任が推薦され承認された。

Q 理事の任期を2期4年にできないか。  
 A 理事の任期は要望として受ける。  
 Q 年次会費徴集の努力は。  
 A 年次会費は会報を読んで納めて戴きたい。(振込用紙同封)  
 Q 幼稚園の借地料は。  
 A 検討中。支部長会、クラス委員会で報告。

Q 最初に高木学長の挨拶がありこれからの福岡女子大学についてお話があった後、岡崎ユウ顧問(専22数)の乾杯の音頭で会食に入った。  
 懇親会でのイベントはシャンソン。福田栄子さん(大11国)が恩師のピアノニスト城所潔氏の伴奏で「ラストダンスは私に」等を熱唱。優雅なひとときを過ごす中、食事もおいしく会話も弾み、最後に、城所氏の伴奏で校歌を斉唱し、瓜生恵美子さん(大10国)の閉会の言葉で本年度総会を終了した。

「生き方」思想の「成熟」に内包されているように思う。歴史ある筑紫海会の皆さんへの期待は膨らむ。花崎 正子(大10越)



## 21世紀に望む母校 振り返る100年の重み

筑紫海会会長 光石 京子

地球温暖化の傾向は、九州の避暑地九重高原地蔵原に立地する「つくしみ山荘」でも例外ではなく、山荘一泊同窓生ツアー(本年は9/29~9/30)の楽しみが空振りになってしまいました。一か月早く収穫期が終了したのです。

世を長閑に思い打ち急りつつ、まず、差し当たりたる、目の前の事にのみ紛れて、月日を送れば、事々成す事なくして、身は老いぬ。  
 吉田兼好「徒然草」  
 急激な社会の変化、自然現象の異変に直面する今、現筑紫海会として具体的な方策を考え、世に問うことが出来る価値ある事業の創造が、果たして可能であろうか。

さて私どもは、福岡女子大学同窓会筑紫海会創立七十年記念事業の一環として、「筑紫海会会員の生き方・考え方」に関する調査を行い、1997年にその報告書を発行しました。当時、現代日本の女性像とも重なる資料としての役割を合わせ持つものと信じて、作成に励みましたが、あれから9年の歳月が経過。二十世紀の歩みを進めています。本年四月、母校福岡県立福岡女子大学は、公立大学法人として、新たな一歩を踏み出しました。

福岡女専、福岡女子大学、それぞれの設立に向けたその時代の女性たちの志と行動力は、自己を拓き、自立した女性としての成長を願う、後に続くものへの強い励ましともなっています。激動の二十世紀を生き抜き百歳を迎えられた女専一周年、百年の歴史が語るも

の、貴重な体験、そして後の世に語り継ぐべきこと等、今でなければ伺い知ることができない女性としての生き方に、直接触れることが可能な絶好の機会ともいえましょう。日々新たな感動を覚える現代社会、グローバル化した社会へのすばやい対応をせまられる今日、女性の「生き方・考え方」の意識調査をすることに、また新たな展望が開けるものと信じます。筑紫海会の会員数が、一万七百人になりました。今回の事業計画について、率直な御意見をお寄せくださることを期待します。(ご意見は封書又はFAXで送ってください)

## 10年目の総会当番

中澤 治子(大9英)



「年をとることは素晴らしい」これは、私が20年近く前、ある地域新聞のコラムに執筆した時、一番反響のあったテーマである。加齢がもたらす「成熟」を実感している人たちが多いということであつたらう。▼今や、わが国の人口の高齢化率は、世界で2位(2005年)であり、約5人に3人が女性である。そんな中で、例えば北九州府では、女性たちの活動が活発である。「七色の煙のまち」を「青空のまち」に変え、今度は「男のまち」から「女のまち」へ変えようと頑張っている。▼しかし、日本女性の社会的地位を表すジェンダーエンパワーメント指数は、世界で40位前後を上下しており、先進国の仲間に入ってもらえない。経済大国という甘い言葉とは裏腹に、男女の格差はなかなか縮まらない。▼いかに男女共同参画社会の実現を声高に叫ぼうとも、「生きる」とはどういうことなのか、「どんな生き方・生活がよいのか」という根本問題の問い直しには解決しにくいものではないか。▼私は家政学部出身である。学部名がいかに変わろうとも求める根本問題は変わらないのではないか。そしてその「答え」は高齢期の「生き方」思想の「成熟」に内包されているように思う。歴史ある筑紫海会の皆さんへの期待は膨らむ。花崎 正子(大10越)

## 波紋

波紋

# 就任のご挨拶と 今後の大学改革について

福岡女子大学副理事長 齋藤 明



「晴天の霹靂（へきれき）」という言葉で調べますと、「晴れ渡った空に突然起こる雷。急に起こる変動・大事件。また突然うけた衝撃。」とあります。私の公立大学法人福岡女子大学の副理事長就任という出来事は、まさにこの言葉どおりでした。最初は浅学非才の私にこのような重責が務まるかについて相当悩みました。しかしこのように福岡県から私に声をかけていただいたこと自体が大変光栄なことでありました。またこれまでの大学人として蓄えてきた私の知識やノウハウが、少しでも新しい法人運営にお役に立てたらという思いもあり、思い切って引き受けさせていただきました。微力ではございますが、今後の益々の福岡女子大学の発展に汗をかく所存です。何卒よろしくお願いたします。

さて、福岡女子大学が県立大学から公立大学法人となったことにつきましては、すでに「筑紫海会会報」の前号（第70号）で、本学の高木理事長・学長がすでに述べております。その中にもありますように、今回の法人化にあたり、福岡県は福岡女子大学に対しまして、今後6年間に大学が達成すべき中期目標を具体的に示しております。項目は多岐にわたるのですが、その中に「大学改革の推進」という大きな目標があります。今回はそれについて少し考えてみたいと思います。

県から示されたこの目標の具体的な中味は、「福岡県とアジア諸国とのネットワークの知的拠点となる大学づくりを進め、国際社会で活躍できる高度専門職業人を育成するため、理事長のもと、福岡女子大学の教育組織及び教育内容の抜本的な改革を推進する。」というものであります。

このような目標が示される背景には、一言で申しますと、福岡女子大学が新制大学としてスタートした1950年頃と比べて、公立大学が果たす役割が大きく変化してきたことです。つまり少子化に象徴されます人口構造の変化、経済の停滞からくる地方財政状況の悪化、あるいは規制が大幅に緩和され、大学も大競争時代に突入したことなどがその理由として挙げられます。このことはすでに、ちょうど10年前に開催された「筑紫海会創立七十年記念式典」の挨拶の中で、現在の麻生福岡県知事も同じようなことを述べております。すなわち、「（前略）国際化や高度情報化の進展、高齢化・少子化の進行など社会が急速に変化する中で、自ら新しい時代を切り開くことのできる、創造性にあふれた人材の育成が強く求められております。」と、まさに今の時代にも通用する言葉を、現在の知事はすでに10年前から訴えていたわけです。

大学としてはこれらへの意見に対し真摯に耳を傾け、さっそく5月より学内に「大学改革委員会」を立ち上げ、今後の福岡女子大学のあるべき像について鋭意議論を重ねております。その中味の一端をご紹介します。

まず最も基本的なことではありますが、福岡女子大学は今後とも女子大学のままでいくのかという問いかけであります。これにつきましては、結論から申し上げますと、福岡県も大学も基本的な福岡女子大学の将来像として、「今後とも女子大学として生きる」ことを決心いたしました。確かに1960年代以降、日本あるいは米国等におきましても経営上の理由から、女子大学から共学制に移行した大学は少なくありません。また地方自治体が設置するという観点から、女子大学の存在意義等について議論になったことも事実であります。しかしながら福岡女子大学は、これからも教育・研究内容のさらなる充実に取り組む必要があることは当然のことですが、現時点で今すぐ共学化を考えるような状況にはないというのが県ならびに大学の認識であります。

さて、改革委員会で議論をしています改革の中味です。まず大学全体の理念としましては、正式にまだ決めてはおりませんが、現在候補として出されているものとして「異文化との共生、自然との共生という現代の課題に取り組み、国際友好や健康な暮らしの設計に貢献する人材を育成する。」ということが案として示されています。そしてそのためのキーワードとして、「国際」、「アジア」、「健康」、「文理融合」、「教養教育」などを掲げております。現在、福岡女子大学には「文学部」と「人間環境学部」がありますが、学部、学科の名称の変更も大いにありうると考えられます。

もう少し改革の特徴をあげますと、たとえば従来の文学部についていいますと、「言語・文学」は基本的な教養としてこれからも重要であることは当然として、今後はより文化、歴史、思想、経済といった多面的な異文化理解、それも日本や欧米だけに限らず軸足を少しアジアに置くことも重要であると認識しております。つまり、現代社会が、異なる成り立ちと価値観をもつ多様な文化圏からなることを踏まえ、自文化および他文化に対

## 女専一回生が今年で100歳に

日本初の公立女子専門学校として設立された母校福岡女子専門学校の第一回生、筑紫海会の歴史を拓いた皆様が、今年めでたく100歳を迎えておられます。心よりお祝いを申し上げます。

なご、同窓会本部から、光石会長と境通子さん（専19文）、事務局の岩崎和美さん（大21英）がお祝いに伺いました。

私共の大先輩富安アサヨ先生は六月八日満100歳を迎えられました。その日筑紫海会久留米筑後支部の役員三人でお祝いに伺いました。前庭の芝生は美しく刈り込まれ、お部屋にはお庭の花々が床しく、お似合いのブラウスに丈の短いエプロン姿の先生は、正面のソファに腰かけて



た。お話の中には母校への熱い思いがあふれていて、特につくしみ山荘を建設なさった頃の御苦労話には深い感銘を受けました。二十数年前、今程交通の便の良くなかった山荘へ寸暇を惜しんで出向いて

された。お話を伺った御報告を伺って、胸が熱くなりました。本当に先生や諸先輩方の前向きでひたむきな御努力で、つくしみ山荘が皆の大切な交わりの場として誕生したのだと思いを一層強く致しま

家庭料理の本「残しておきたい家庭の味」も出版なさり、同窓生の宝物になっております。毎年一回の支部総会を先生の教室で開催し、御指導を戴き乍ら皆で作った御馳走の味は、忘れる事の出来ない幸せなひとときでした。

私共の素晴らしい先輩富安先生の御長寿を心からお慶びし、母校同窓会の為に精一杯おつくり下さいます。ここに改めて厚く厚く御礼申し上げます。

## 富安先生100歳のお祝いによせて

大石 裕子（専25家）

第四代会長の富安アサヨ先生（専1家）もこの六月に100歳になられました。先生はつくしみ山荘の設立運営に尽力され、著書の印税寄付は富安基金となるなど、会長退任後は顧問として長年同窓会に貢献されています。

私共の大先輩富安アサヨ先生は六月八日満100歳を迎えられました。その日筑紫海会久留米筑後支部の役員三人でお祝いに伺いました。前庭の芝生は美しく刈り込まれ、お部屋にはお庭の花々が床しく、お似合いのブラウスに丈の短いエプロン姿の先生は、正面のソファに腰かけて

にこやかに私共を迎えて下さいました。足腰も弱くなり耳も遠くなったと仰る先生は、昔の出来事や私共の事等良く覚えていて下さり、色白のお顔も美しく、どうしても100歳におなりになったなんて信じられませんでし

下さり、管理人の方々へのお料理のアドバイス、山菜や漬物、保存食等ごまごまと行届いた御指導の日々を有難くともなつかしく思い出しました。今年の総会の折、光石会長から富安先生御愛用のエプロン等が山荘に残

した。先生は料理研究家としても有名で、地元久留米高等料理学園を開設なさり、福岡、熊本と大活躍なさり、先生にお料理の手ほどきを受けた方々が私のまわりには多数いらっしゃいます。立派な

昔の思い出に浸っている私共は先生は「これはね、今晚の私の夕食のメニューなの。一時にヘルパーさんが来てくれたら渡すのよ」とにっこりなさいました。

帰りに「皆さん長生きしたい、100歳まで生きたい等、思わずに前向きに一生懸命過ごしたから、この年まで元気です。いられたのよ」とのメッセージを下さいました。

- 大15 福岡女子専門学校家政科卒業
- 昭26 公認久留米高等料理学園開設
- 昭50 福岡女子大学同窓会会長就任
- 昭51 学校法人筑紫海学園理事長就任
- 昭52 新規事業「山の家構想」発表
- 昭61 つくしみ山荘オープン
- 平成 富安基金（著書の印税を寄付）
- 平成 福岡女子大学同窓会会長退任
- 平成 学校法人筑紫海学園理事長退任

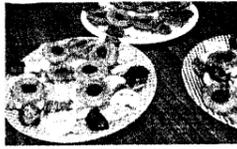


する理解を深める。そして、このような国際社会における諸問題に対処するための理論および手法を学ぶことであります。特に福岡という地におきましては中国、韓国に代表される近隣諸国との関係が重要になってくるというわけです。次に現在の人間環境学部関係であれば、いわゆる暮らしを取り巻く衣食住環境に加えて、アジア地域等における自然環境、社会環境、生活環境などについても考察を深めていくことも重要であります。また家族、個人の生き甲斐、人生観といった人間の身近な存在であるこれらの課題について考察してみることも、現代のような時代だからこそ逆に必要になってくるかも知れません。

これが現在大学の中で検討されております大学改革案のおおよその方向であります。いずれにしてもまだしばらく検討は続きます。今後は県や国とも相談しながら大学としての改革案を仕上げていく所存ですが、卒業生の皆様からご意見をお寄せいただければ幸いです。そして2年くらいの間には新しい福岡女子大学の全貌を皆様にお見せできるものと考えております。

今後とも皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

福岡女子大学特別公開講座  
『ドイツのちょっと  
面白い話』を聴講して  
2006年6月16日、23日、30日



ホルスト先生  
手作りドイツ菓子



ドイツ地図



ドイツビール

2006年サッカー・ワールドカップ開催国ドイツは、3位になり勝利のビール(美酒)に酔った。同じ頃開催された特別公開講座では、大勢の方が聴講され、大盛況だった。

齋藤明副理事長の「思い出の町ボン」の話にとっても興味を引かれ、望月俊孝教授の「ドイツの暮らしと文化」では、古いものを残しながら新しいものを吸収するという話に、伝統を重んじながら新しいものを取り入れる福岡に似ていると親近感を持った。小泉修教授は「ドイツの友達と食べ物」の中で、研究集会では古い城で白熱の議論がビールを飲みながらなされ、気の合う友人が多くパンやウインナーが美味しい大好きな国だと話され、是非行ってみたいと思った。池田宜弘教授の「ドイツでの研究生活」では、ポツダムでの日本と異なる研究や教育環境の話に驚き、森邦昭教授の「他人への手助け」では、車中、ドイツ人のお年寄りから「若者は他人の手助けをしろ」と促された話に感動した。ボン生まれのスウェン・ホルスト助教授の「ドイツと環境保護」と「ドイツの祭」の講演では、国への理解を深め、先生が焼かれたおいしいクッキーをいただくなど、講義に魅了された3日間だった。西岡 成子(大30理)

# いつまでも知るは楽しみ

—好奇心こそ 人生のサプリメント—

瓜生 桂子 (専26生)

生涯学習担当



最近、人生の二文字がしきりに迫ってくるのである。

あのころの須崎バラック校舎や憶が原そばの海がなつかしい。今はただ想像も出来なかった大都会への変貌が在るばかり。大学昇格運動に熱かったころの私たちも、例外はあっても、現在、まだらボケ症候群に悩まされたり、過ぎ去っていく友だちを数えるようになってしまった。だが母校のキャンパスから、すでに一万人を超える同窓生へと素晴らしい発展をしていると感じる。

ところで昨年、秋には、生涯学習研究センター20周年記念事業が開催された。新しい時代を拓いていく社会の要望に応え、多彩で深い内容のイベントが組まれて、参加出来た私の思いもひとしおであった。ここに到るまでには、胎動期を支えてこられた人々の努力やさまざまのご苦勞もあったことだろうと思われた。

今年度も、母校では、開放された知的ワールドとして魅力たっぷりの講座が、数々予定されている。快適な座席で勉強出来るし、おまけに無料。それに試験もない。参加しないとなんとなく損をしてしまった感じさえする。

さて生涯学習とは? なぜ、どうして?などの疑問を持ちつつ、ということなのだろう。これまでに学んだ知識の骨組みに、知恵を肉付けし、なるほど、そうなのかと、究めるかどうか。それなりに理解し得たときの喜びは何ものにも換えがたいものになり得るだろう。

今日はIT社会、まわりには電子辞書がいっぱい。もちろん私には便利さを否定するつもりは全然ない。が、たとえば英単語「サウンド」一つとっても「健全な、ぐっすり」などと響き合う意味合いを見つけると、私はうれしくなるのである。母国語も同じ。主観、客観の視点が変われば「改革」という言葉も改善から改悪まで幅広い多様性もあるイメージネーションも更に付加されてくる。また漢字、ひらがな、カタカナにある文字自体の独特ムードが、近頃私のほんやりをしきりに揺さ振り始めた。そんな知る楽しみに私はわくわくするのである。

全国初の公立女子専門学校のうぶ声で誕生した母校。社会の速い流れの中で、好むと好まざるとにかかわらず、それなりに変革を迫られている。が、何を学び、どこに、どう伝えていくのか、その基盤に動きがあってはならない。

平和は決して退屈ではない。

先輩から後輩へ受け継がれてきた私たちの共有財産を有効に活用して「もう、齢だから」だけは禁句に、それに「がんばる」の荷は降ろして、生きていけたらと願っている。

同窓の皆さま、なつかしい香椎の地へ、どうぞ足をお運び下さいますようお願いしています。

福岡女子大学講演会

## 異境から来た21世紀の力びと

—外国人力士の日本語習得術—

国技大相撲にいまやなくてはならない存在になった外国人力士たち。土俵上での活躍ぶりだけでなく、巧みに操る日本語の技術も、技能賞ものの力士たちが多い。彼らはどの様にして日本語を身につけたのか、日本の文化や大相撲のしきたりにどの様になじんでいったのか、楽しく語って貰います。『外国人力士はなぜ日本語がうまいのか』(明治書院)の著者の宮崎先生と、九州場所のため福岡入りをする荒汐親方、荒汐部屋の期待の新星 蒼國来(中国内モンゴル出身)の三人の鼎談です。外国語の習得、異文化への接近など、考えさせられることも多いと思います。大陸への窓口であった博多で、九州場所目前のこの時期にまさにぴったりの講演会です。

日時:平成18年11月2日(木)  
14時30分~16時00分

会場:福岡女子大学  
附属図書館1階 視聴覚室

受講料:無料

コメンテーター

荒汐 崇司

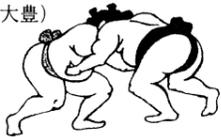
(大相撲荒汐部屋親方、元小結大豊)

蒼國来 栄吉

(大相撲荒汐部屋、幕下)

宮崎 里司

(早稲田大学大学院日本語教育研究科教授)



主催:福岡女子大学 女性生涯学習研究センター

後援:福岡県教育委員会、福岡市教育委員会

申し込み  
問い合わせ先

福岡女子大学 女性生涯学習研究センター 〒813-8529 福岡市東区香住ヶ丘1-1-1  
TEL:092-661-2411(内線533) FAX:092-661-2415  
E-mail:rcle@fwu.ac.jp URL:http://www.fwu.ac.jp/rcle/

《受講方法》

ハガキ、FAX、またはE-mailにて、受講講座名・住所・氏名・年齢・職業または高校名(学年)・電話番号を記入の上、左記へお申し込みください。申込者は全員受講できますので、受講票等の発送はいたしません。

平成18年度 福岡女子大学公開講座

秋季公開講座

## 食育について考える

～伝統食・自然食を見直そう～



日程:平成18年10月20日(金)、27日(金)

11月3日(金・祝)

時間:13:10~15:40(受付は12:30~)

会場:福岡女子大学附属図書館1階視聴覚室

対象:一般の方

受講料:無料

10月20日(金)

タケノコ・キノコ ~山からのおくりもの~

本学人間環境学部助教授 舟木 淳子

命育む食事とは ~風土と育ちに合った食生活を~

ふたば幼稚園 園長 小崎 孝子

10月20日(金)

「食事バランスガイド」で食育推進

本学人間環境学部教授 早淵 仁美

現代栄養学のウソ?ホント?

下関市立中央病院 小児科 永田 良隆

11月3日(金・祝)

海藻 ~海からのおくりもの~

本学人間環境学部助手 村上 香

筑前海産の海藻アカモクって何?

本学人間環境学部助手 山口 容子

土曜公開講座

## 文学から見た 女性と社会

日程:平成18年5月~平成19年2月の毎月第2土曜日 ※2月は第1土曜日に開催

時間:13:30~15:00(受付は13:00~)

会場:福岡女子大学附属図書館1階視聴覚室

対象:高校生および一般の方

受講料:無料

資料代:1,000円(全10回分) ※高校生・学生は無料 ※5月~10月は終了

日程	講義タイトル	講師
11月11日	江戸の絵本の女性 —草双紙に見る貞女・悪女と男など—	矢野 準 文学部教授
12月9日	悪女に敗れた漱石 —「虞美人草」前後のヒロインの魅力について—	石井 和夫 文学部教授
1月13日	騎士たちの冒険 —エリザベス朝文化における騎士道文学—	村里 好俊 文学部教授
2月3日	スタインベックの世界 —家庭内暴力の比較文化的側面—	スコット・ピュー 文学部教授





### 香椎幼稚園

## 年長さん、木工「船作り」に挑戦

### 本園で公開保育

—新規採用教員研修—

園長 江頭 勝子 (大17園)

香椎幼稚園は今年五年振りに新しい教員を採用しました。福岡市の私立幼稚園連盟では、新任の教員に対して、数回にわたって新規採用教員研修を行ってまいりました。

本園では、新採用の教員にすぐクラスを担当させることはせず、副担任としてまずは勉強をしながら行っています。今年新任の藤井裕子先生には、年長ひかり組の副担任として、運動・絵画・製作など、より複雑になる年長組の保育を、勉強してもらおうと行っています。

6月の年長組のカリキュラムの中に、木工の「船作り」が入っています。公開保育では、その船作りの一部を見ていただくことにしました。

6月の幼稚園は暑い日所が増えて良くなった。室内の花にも感動した。料理がとてもおいしかった。○パーベキューが楽しかった。○朝食の品数も多く満足。○おもてなしのお気遣いが充分で心温まるお人柄に感動。

山荘が変化を始めたように思います。○友達を連れ自慢しに来ます。○また必ず来ます!

なお、その後のアンケートで御指摘の問題点、要望は改善しております。今後よりよろしくお願ひします。

お客さまから次の様な言葉が寄せられています。(六月のアンケートより) ○庭、池など楽しめる場所が

園児たちが両親に連れられて再会していきま

「管理人さん、こんにちは!」

と、園児たちからも覚えてもらえることがとても嬉しい!と夫妻は言われます。

お客さまから次の様な言葉が寄せられています。

七月14・15日の香椎幼稚園の山荘泊まり会も無事終了しました。楽し

### 学校法人 筑紫海学園 だより



九重 飯田高原

お問合せ・ご予約は TEL/FAX 0973-79-3408 大分県玖珠郡九重町湯坪柳約1585-9

が集中して取り組んでい

たことに対して高い評価

が寄せられました。藤井

先生にも明るく元気で良

かったなど、お褒めの言

葉を戴きました。この船

作りは、更に夏休みにお

父さんと一緒にモーター



教師たちも、打ち付ける木片を思わず押さえた

り、中には釘が入りにくく悪戦

苦闘している子の手伝いをした

りしていました。

公開保育の後

の協議会では、

父親参観の日な

ども達だけで木

工を行う幼稚園

はなかったようで、小学

校3・4年生の教材と思っ

ていた内容に、子ども達

が集中して取り組んでい

### 行き道のご案内

- ①車で一大分自動車道「九重IC」(九重飯田高原)～四季彩ロード～「下豊後渡」バス停から右折 (ICから約30分)
- ②JRで一大線「特急ゆふ」で「豊後中村」下車～筋湯行きバスで「下豊後渡」下車 (約30分)～徒歩25分。又は、豊後中村駅前から予約タクシーで25分。(くすタクシー-TEL0973-76-2121 4000円程)
- ③高速バスで一博多駅交通センター、又は天神バスセンターから大分行き各駅停車で「九重インター」下車予約タクシーで25分。②のタクシー。



新メニューのミニ会席

☆お食事のみの相談もできます。その場合、予約をお願いします。

☆ホームページもご覧ください。

<http://www3.ocn.ne.jp/~tucusimi/>

### 学校法人 筑紫海学園 17年度収支報告

#### ◆香椎幼稚園 (園児95名)

収入の部		支出の部	
項目	決算	項目	決算
保育料他(※1)	29,969,000	人件費(※2)	50,168,252
寄付金	394,000	一般経費	11,226,338
補助金(県、市)	24,661,500	減価償却額	2,738,605
受取利息	84,727	徴収不能額	252,430
雑収入(補助活動含)	4,154,042	次年度くりこし	△5,122,356
計	59,263,269	計	59,263,269

※1 他は入園料、及び施設費

※2 教員、職員、法人職員の諸経費

#### ◆つくしみ山荘 (利用者1,029人)

収入		支出	
項目	決算	項目	決算
宿泊収入(※1)	6,246,585	料理材料費	1,414,629
雑収入(※2)	1,358,778	人件費(※3)	3,241,600
		一般経費(※4)	3,843,156
		減価償却費	610,696
合計	7,605,363	合計	9,110,081

○当期損失②-①=1,504,718 法人税(1,506) 引後当期損失1,506,224

※1 宿泊料、飲物、暖房費、その他

※2 管理人及びパートの賃金

※3 福利厚生、車両、通信、水道光熱、その他

※4 租税公課、消耗品、衛生、その他



本学英文学科では毎年学生によるシェイクスピア劇が上演されています。近年、その伝統が途切れがちになってい

ました。2005年の春、イギリス演劇研究を専攻するた

め院へ進学した私は、鑑賞や研究とは逆の、劇を作る側に回ることに対

する好奇心から、オスカー・ワイルドの「The Importance of Being Earnest

「真面目が肝心」19世紀のイギリスを舞台にした風刺喜劇の傑作の公演企画を立ち上げました。

初心者歓迎で参加を募り、英文学科から9人のキャストと他学科から音響と衣装作りのプロの協力を

とらざるにはいられません。準備段階からずっと支

えてくださった、田上先生、プロローグの詩を作っていた口上役の村里先生、サポートしてくださったすべての方々に、改めてお礼を申し上げます。

### キャンパスだより

## 英語劇『真面目が肝心』の公演を終えて

石田 由希 主催 ESS部

福岡女子大学大学院 英文学専攻博士前期課程2年

得て、とても恵まれたメンバー構成のもと、週に2・3回の練習プランを

組み、週末を返上してこ

つことと舞台を作りこん

でいきました。

そしていよいよ本番。上演時間の2時間半は、あっという間でした。自分の出番を待つ間、袖で

舞台を見ながら、三ヶ月の濃い準備期間が思い起こ

されました。日傘を片手に優雅な貴婦人を演じた後、何キロもある大道

具を運ぶキャスト。役者と裏方との掛け持ち。稽古では最大の壁だった長

台詞が一区切りする度、心の中でガッツポーズをと

らずにはいられません。

準備段階からずっと支

えてくださった、田上先生、プロローグの詩を作

っていた口上役の村里先生、サポートしてく

でした。こうして、吸い込まれるように一幕、二幕と流れてゆき、迎えた

最終幕。主人公が両手をあげて最後の台詞を叫んだ

時は、照明の暗転と共に鳥肌が立ちました。思

い返せば、キャストは演技に留まらず、照明の知識、パソコンの腕、大道具のアイデア、細かな衣

装作り、つけ髷のカットなど自分の特技を發揮し

スタツも自分の持ち場以外の重労働を快く引き

受けてくれました。誰一人欠けても完成しなかつ

た舞台です。

準備段階からずっと支

えてくださった、田上先生、プロローグの詩を作

っていた口上役の村里先生、サポートしてく

くださったすべての方々に、改めてお礼を申し上げます。

来春は、シェイクスピアの「十二夜」の予定で、

八月現在三年生自らが16世紀の英語を現代英語に

起こした台本の読み合わせに入っております。シェイクスピア祭復活の場に、一人でも多くのお客様がお越しくださることを願っております。